

令和8年熊本地震に係る第5回災害対策本部会議 次 第

日時：令和8年7月30日（木）9：30～
会場：県庁防災センター2階 201会議室
（災害対策本部会議室）

1 地震状況の説明（熊本地方気象台）

2 庁内各部・関係機関からの被害状況・対応状況報告

（報告順）

- ①危機管理防災局 ②総務部 ③企画振興部 ④健康福祉部 ⑤環境生活部
⑥商工労働部 ⑦観光文化部 ⑧農林水産部 ⑨土木部 ⑩教育庁 ⑪県警
⑫知事公室 ⑬九州電力 ⑭関係機関

3 災害対策本部長（知事）コメント

令和 8 年熊本地震 熊本県災害対策本部対応状況

7月28日

- 16時27分 地震発生
- 16時27分 災害対策本部を設置、緊急消防援助隊（消防庁から関係県へ出動要請）
- 17時30分 陸上自衛隊への災害派遣要請（発災直後から派遣調整を開始）
- 19時00分 災害救助法適用（熊本市含む 21 市町村）
- 20時00分 第 1 回災害対策本部会議
- 21時00分 海上自衛隊への災害派遣要請

7月29日

- 0時00分 第 2 回災害対策本部会議
- 9時30分 第 3 回災害対策本部会議
- 16時00分 第 4 回災害対策本部会議

7月30日

- 9時30分 第 5 回災害対策本部会議

令和8年熊本地震に係る 第5回災害対策本部会議

【知事公室 危機管理防災局】
R8.7.30（木） 7:30 時点

被害状況

【人的被害・住家被害】

○人的被害：86名（うち死亡17名、心肺停止6名、重症5名）

○住家被害：調査中

※日本製紙八代工場にて、11名閉じ込め、うち10名救助し、うち2名は中等症、8名は死亡
（他1名については安否不明）

※イオンモール熊本にて、11名救助し、うち1名は軽症、4名は中等症、1名は心肺停止、5名は死亡
（他1名について救助中）

【避難に関する情報】

○避難所開設数：415カ所

○避難者数：10,467名

【ライフライン及び通信の状況】

○電気：県内約22,950戸で停電が発生

○ガス：情報収集中

○通信：情報収集中

【119番通報及び出動要請】

通報1,656件 うち出動要請717件（火災13、救助35、救急669）

※その他939件は住民からの問い合わせ、軽微なけが等

県災害対策本部への省庁・他自治体からの支援状況

○省庁：内閣府防災、デジタル庁、厚生労働省、経済産業省、国土交通省、総務省、消防庁、防災科学技術研究所、防衛省、人と防災未来センター、熊本地方気象台、陸上自衛隊、海上自衛隊、航空自衛隊、海上保安庁

○自治体：福岡県、長崎県、佐賀県、大分県、宮崎県、鹿児島県、兵庫県、鳥取県、高知県、福岡市、北九州市、久留米市、長崎市、佐世保市、大分市、宮崎市、鹿児島市、那覇市

県内被災地における各機関の活動状況

活動区分	活動機関
航空偵察	海上自衛隊、陸上自衛隊、県警、国交省ヘリ、本県防災ヘリ、鹿児島県防災ヘリ
人命救助	県警、県内消防、緊急消防援助隊、自衛隊、各県防災ヘリ
患者搬送	陸上自衛隊、D-MAT、防災ヘリ（長崎県、佐賀県、北九州市）、ドクターヘリ
給水支援	陸上自衛隊（給水車）、海上自衛隊、航空自衛隊、海上保安庁、国土交通省

罹災証明書関係

市町村の迅速な罹災証明書発行を促すとともに、本災害における被災市町村の間で、調査方法等が大きく異ならないよう、市町村説明会を開催します。

（開催日時）

令和8年7月30日（木） 13時30分～15時30分

（開催場所）

県庁防災センター2階 会議室① ※参加者は、オンライン出席

令和 8 年熊本地震に係る 第 5 回災害対策本部会議

【総務部】

R8.7.30（木） 7：30 時点

被害状況

【県庁舎等の施設の被害状況】

○県庁舎

- ・天井板の落下及び破損（本館36か所、新館20か所）
- ・電気・ガス・上下水道使用可（7/28職員確認済、7/29専門業者確認済）、空調24時間運転
- ・壁の破損（本館2か所、新館14か所）、扉の破損（本館 7 か所、新館2か所）、窓の破損（新館6か所）
- ・避難者 ⇒ 避難所へ 9 人案内済み（現在は退去済み）

○振興局等※窓口休止に関しては県HP掲載済み（宇城除く）

(宇城)

- ・壁一部破損（2階）、外壁・ガラス窓破損、アスファルト一部破損、給水ポンプ異常、断水、LAN一部不通、会議棟停電、窓口業務休止（農林部以外）
- ・営繕課職員による危険度判定の結果、3 階のトイレ部分のみ「要注意」との判定

(宇城保健所)

- ・ドア破損、断水、ガス閉栓、正面玄関に段差、コンクリートひび割れ及び隆起、エレベーター停止

(上益城)

- ・外壁・壁、ガラス窓破損、エレベーター停止
- ・被害の大きい庁舎 3 階の所属（農地整備課、林務課、教育事務所）は 2 階以下に移動を調整中、県税窓口休止

(上益城土木部)

- ・正面玄関、外壁・壁破損、軒天一部落下、タイル剥がれ、水道濁り、LAN一部不通

(菊池・鹿本)

- ・エレベーター停止

(阿蘇・球磨・菊池・有明保健所)

- ・被害なし

(玉名)

- ・壁一部破損（4 階）

(八代)

- ・停電（復旧済み）（LAN不通（一部復旧済み））、断水、エレベーター停止、天井版の落下、天井からの漏水
- ・窓口業務休止、天井からの漏水の関係で一部職員が別室で業務

(芦北)

- ・エレベーター（復旧済み）、玄関ガラス破損

(水俣保健所)

- ・LAN・FAX不通、一部窓口を閉鎖中（システムが必要なもの）

(天草)

- ・エレベーター（復旧済み）、けが人なし、避難者なし、空調故障（復旧済み）

令和 8 年熊本地震に係る 第 5 回災害対策本部会議

【総務部】

R8.7.30（木） 7：30 時点

被害状況

【県庁舎等の施設の被害状況】

○職員住宅 被害なし（総務厚生課）

○自動車税事務所 被害なし（税務課）

○県立大学（県政情報文書課）

学 生：軽傷8人（措置済み）の報告あり。

建 物：外壁は目視異常なし。文学部棟の研究室で壁面モルタル剥離。

講義棟・図書館・大ホールの空調復旧。

講義棟周辺等の複数個所で舗装タイルが一部破損。

授 業：8月4日（火）までの間、対面での授業・試験は実施しない。

教職員：教員、事務局職員の被害なし。

避難者：熊本市からの要請により7月28日 18:00に開設。避難者は3世帯3人。学生避難は0人

【私立学校の被害状況・休校状況】（私学振興課）

（人的被害）

・生徒の安否は確認中。

・慶誠高校、熊本学園大学付属中学・高校、東海大学付属熊本星翔高校、八代白百合学園高校、秀岳館高校、九州技術教育専門学校熊本校、熊本市医師会看護専門学校、大原ビジネス公務員専門学校熊本校等、熊本外語専門学校、九州動物学院：生徒、職員数名が軽傷。

（物的被害）

・学校 37校（中高 17校、専修学校・各種学校 20校）

ルーテル学院中学・高校：体育館天井筋交いの破損、本館礼拝堂の天井破損、壁破損、本館内の継ぎ目部分の破損等。

専修学校熊本壺溪塾：建物内壁ひび割れ、窓サッシ変形、教室のパーティション破損、外壁・柱レンガ剥がれ等。

その他：校舎内外壁の亀裂、渡り廊下ジョイントの破損、水道管破損による浸水、ポンプ漏水による断水 等

令和 8 年熊本地震に係る 第 5 回災害対策本部会議

【総務部】

R8.7.30（木） 7：30 時点

被害状況

【市町村庁舎の被害】

(震度 7)

- ・宇城市：庁舎一階・二階の窓ガラス破損、庁舎周辺の道路にヒビ・段差※当面の窓口閉鎖を市HPで周知
- ・氷川町：停電（電源車対応中）、棚から書類が落ち散乱

(震度 6 強)

- ・宇土市：庁舎に大きな被害なし（停電は復旧）
- ・美里町（中央庁舎）：庁舎横の倉庫内に設置していた災害対策本部を中央庁舎内に移設）。停電（復旧済み）。
- ・八代市：職員は庁舎内で執務。

安全が確認できた一部の会議室は市民に開放しているが、引き続き庁舎全体の安全性を確認中。

- ・益城町：庁舎に大きな被害なし（停電は復旧）

(震度 6 弱)

- ・御船町：天井パネル複数落下、蛍光灯複数落下、壁が倒れた箇所あり（庁舎には入れる）
- ・上天草市：天井の一部が破損（大きな被害なし）

(震度 5 強)

- ・菊陽町：蛍光灯一個落下
- ・天草市：エアコン停止

(震度不明)

- ・嘉島町：庁舎の渡り廊下を閉鎖

※その他の市町村（震度 5 強以上）は現時点で庁舎に被害なし

今後の対応

- ・今後の被害（人的被害・各所管施設等）について、情報収集及び対応を継続。

【市町村への県職員派遣】

- ・応援職員を八代市、宇城市、宇土市、美里町、嘉島町、氷川町の 6 市町に各 4 名派遣（第 1 陣：7月29日～8月2日）。
- ・今後、予算化が必要となる事業について、各部局に対し照会中。

令和 8 年熊本地震に係る 第 5 回 災害対策本部会議資料

被害状況

○鉄道関係

●JR九州

（物的被害）

- ・九州新幹線：筑後船小屋駅～熊本駅間で、架線断線 1 カ所、レール歪み 7 カ所
熊本駅～鹿児島中央駅間で、防音壁落下損傷等 200 カ所以上、レール破断 2 カ所、橋脚のズレ 1 カ所
※詳細な被害は調査中
- ・鹿児島本線：荒尾駅～熊本駅間で、電柱損傷 2 カ所、電柱基礎の損傷 2 カ所
熊本駅～八代駅間で、架線断線 1 カ所、レール歪み 5 カ所、乗降場破損 2 カ所、電柱損傷多数、
車両破損（パンタグラフ）2 編成
※詳細な被害は調査中
- ・豊肥本線：熊本駅～宮地駅間で、乗降場破損 2 カ所
- ・三角線：宇土駅～三角駅間で、大きな損害なし

（人的被害）

- ・駅構内にて 4 名負傷者発生。（うち 4 名救急搬送）
 - ・新幹線内にて 8 名負傷者発生。（うち 2 名救急搬送）
- ※7/29 16:00現在



●肥薩おれんじ鉄道

- ・本社（八代市）は事務所内部が被災し、断水、停電もあり電話不通。
報道対応等、一部本社機能は出水営業部で対応中。

肥薩おれんじ鉄道本社社内及び
八代駅駅務員室の様子▶



令和 8 年熊本地震に係る 第 5 回 災害対策本部会議資料

【企画振興部】

R8.7.30（木）7：30時点

被害状況

○航空機関係

●熊本空港

（物的被害：建物等）

- ・ターミナルビル：問題なし（一部、軽微な不具合はあるものの、通常運用に支障なし）
- ・滑走路、誘導路、駐機場、灯火類、保安検査関連：問題なし
- ・電源、水道、下水、冷房等：問題なし

（人的被害）

- ・旅客の負傷者はなし、店舗スタッフに火傷 1 名（28 日中に搬送済み）
- ・空港ターミナル内の旅客の滞留は航空路線やリムジンバス等の運航再開により 29 日夜に解消済。

○バス関係

- ・九州産交バス・産交バス：八代営業所は建物亀裂・アスファルト隆起により業務停止中。
その他営業所建物に亀裂・ガラス割れが発生
- ・熊本電鉄：営業所建物に亀裂発生
- ・都市バス：営業所の天井破損発生



産交バス・八代営業所建物の様子▶

○フェリー関係

- ・熊本フェリー：人道橋と船体の接触により、人道橋の先端と船体のハッチの一部が損傷

○タクシー関係

- ・熊本市東区・南区、宇土市、宇城市及び人吉市における 7 営業所の建物損壊や水道・ガスの不通(県タクシー協会が調査中)

令和8年熊本地震に係る 第5回 災害対策本部会議資料

運行状況

○鉄道関係

＜JR九州：熊本エリア＞ ＜令和8年 熊本地震に伴う7月30日の運行計画について＞

- 九州新幹線（上下線）

博多～筑後船小屋：本数を減らして運行

筑後船小屋～熊本：始発列車から運行取り止め（本日中の運行再開を目指し対応中）

熊本～鹿児島中央：始発から最終列車まで（終日）運行取り止め

※高速バス「B&Sみやざき」は、全便運休（7/29～8/7）

- 鹿児島本線（上下線）

鳥栖～荒尾：本数を減らして運行

荒尾～熊本：始発列車から運行取り止め（本日中の運行再開を目指し対応中）

熊本～八代：始発から最終列車まで（終日）運行取り止め

- 豊肥本線（上下線）

熊本～宮地：始発列車から運行取り止め（本日中の運行再開を目指し対応中）

宮地～大分：本数を減らして運行 ※「九州横断特急」運行取り止めのため

- 三角線（上下線）

宇土～三角：始発列車から運行取り止め（終日）

＜特急列車の運行計画＞

- 九州横断特急：始発列車から最終列車まで（終日）運行取り止め

- あそばーい！：始発列車から最終列車まで（終日）運行取り止め

- A列車で行こう：始発列車から最終列車まで（終日）運行取り止め

- 快速くまモンアドベンチャー号：始発列車から最終列車まで（終日）運行取り止め

令和 8 年熊本地震に係る 第 5 回 災害対策本部会議資料

運行状況

＜肥薩おれんじ鉄道＞

- 被災状況の確認及び鉄道施設構造物やレール等の点検を行うため、29日から1週間程度全線運転見合わせ

＜熊本電気鉄道＞

- 電車：通常運行

＜南阿蘇鉄道＞

- 始発から運転見合わせ。安全が確認され次第、運行再開の可能性あり。

＜くま川鉄道＞

- 通常運行

＜熊本市電＞

- 通常運行

○バス関係

＜九州産交・産交バス＞

- 路線バス：山鹿・光の森・大津・牛深・人吉・阿蘇・高森方面は通常運行、八代方面は全便運休、その他は一部欠便しながら運行
- 高速バス：ひのくに号（福岡）、りんどう号（長崎）、福岡～黒川温泉線、夜行サンライズ号（関西）は条件付き運行、宮崎・鹿児島方面は全便運休
- 特急バス・快速バス：たかちほ号は全便運休、やまびこ号（大分）、たかもり号は条件付き運行
- 空港リムジンバス：条件付き運行

＜熊本バス＞

- 始発便から通常運行（イオン行きを除く）

＜熊本都市バス＞

- 始発便から通常運行※運行内容を変更する可能性あり

＜熊本電気鉄道バス＞

- 始発便から通常運行

令和8年熊本地震に係る 第5回 災害対策本部会議資料

【企画振興部】

R8.7.30（木）7：30時点

運行状況

○航空関係

＜天草エアライン＞

- 全線：通常運航

＜阿蘇くまもと空港関係＞

- 国内線：通常運航
- 国際線：通常運航

○フェリー関係

＜熊本フェリー＞

- 7:30熊本発（始発）より運航再開（人道橋破損のため車両による乗船のみ可）

＜有明フェリー、三和商船、苓北観光汽船、九商フェリー、島原鉄道（フェリー）、共同フェリー、湯島商船、シークルーズ、天長フェリー、獅子島汽船＞

- 通常運航

被害状況

【世界遺産関係】

- 万田坑 事務所（構成資産）窓ガラス一か所破損
- 三角西港 確認中 ○ 崎津集落 被害なし

今後の対応

【交通機関関係】

- 交通機関運行状況について、引き続き情報収集に取り組み、適時適切な情報発信に努め、被害の拡大と二次被害の発生防止に努める。

令和8年熊本地震に係る 第5回災害対策本部会議

【企画振興部】

R8.7.30（木）7:30時点

被害状況

デジタル改革推進局

【本庁サーバ室及び業務システム】

- 停電の発生はなく、サーバ室への電力供給を確認（※ サーバ類の転倒等なし）
- グループウェア（メール）、LoGoチャット、リモートツール（TELET, Webex, CACHATTO等）異常なし。

【通信ネットワーク】

- ＜本 庁＞ 被害なし（庁内ネットワーク、LGWAN：接続良好確認）
- ＜広域本部、地域振興局＞ 県南広域本部にて停電が要因と思われるネットワーク障害発生（応急対応完了）
- ＜出先機関との接続＞ **出先機関【6か所】、県立高校【9か所】で通信障害発生**
（宇城）文化財資料室、保健環境科学研究所 （八代）アグリシステム総合研究所
（芦北）水俣保健所、熊本県環境センター、水俣港管理事務所
- ＜市町村との接続＞ 被害なし

今後の対応

【各種業務システム・通信ネットワーク関係】

- 各LO及び水俣保健所にモバイル化端末（全庁ネットワーク接続可）を配備予定
- 出先機関との通信ネットワークの被害状況、復旧状況の確認を継続する

【災害支援通信機器】

- スマホ/携帯 KDDI 10台、ドコモ 50台、ソフトバンク 20台（市町村派遣リエゾンへ順次配備）
- モバイルルーター NTTドコモ 10台（DHEAT等用で調整中）
- スターリンク KDDI 30台
- ドローン KDDI 1機（専属パイロット対応、夜間飛行可能）

【D-CERT派遣について】

- 県及び市町村支援に向けて、県と連携し被災状況、ニーズを把握

令和8年熊本地震に係る 第5回災害対策本部会議

【健康福祉部】

R8.7.30（木）7:30時点

被害状況

社会福祉施設、医療機関等における被害状況

【人的被害】

○救護施設や医療機関において、けが人あり（骨折、軽傷ほか）

【物的被害】

- | | |
|------------|--|
| ○医療機関 | <u>88</u> 施設（八代市、宇城市、熊本市、宇土市、天草市ほか）停電・断水等 |
| ○薬局 | <u>62</u> 施設（八代市、熊本市、宇城市ほか）停電・断水等 |
| ○高齢者施設 | <u>522</u> 施設（熊本市、八代市、宇城市ほか）壁ひび割れ、ガス供給停止、断水等 |
| ○児童福祉施設等 | <u>207</u> 施設（八代市、嘉島町、益城町ほか）壁ひび割れ、停電・断水等 |
| ○障がい者福祉施設 | <u>200</u> 施設（宇城市、八代市、宇土市、益城町ほか）建物被害、停電・断水等 |
| ○救護施設 | 3施設（八代市、芦北町、西原村）壁ひび割れ等 |
| ○と畜場・食鳥処理場 | 3施設（八代市、宇城市、御船町）停電、天井・機器破損等 |
| ○県有施設 | 4施設（保健環境科学研究所、福祉総合相談所、動物愛護センター、こども総合療育センター）壁ひび割れ等、ガス漏れ |

※八代児童相談所（八代総合庁舎内）は執務室への入室が困難な状況のため、福祉総合相談所の会議室を間借りして業務中。

令和 8 年熊本地震に係る 第 5 回災害対策本部会議

【健康福祉部】

R8.7.30（木）7:30時点

これまでの対応

- 20 市町村について、災害救助法の適用を決定
 - ※別途、熊本市においても災害救助法の適用を決定（法の適用日は令和8年7月28日）
- 県の物資集積拠点としてグランメッセ（展示ホールA）を開設
- 国からのプッシュ型支援によりパン 1 万食を受け入れ、スポットクーラー及び電源車等についても受入れ後、避難所に発送済み。
- 高齢者・障がい児者施設について、医療提供が必要な方への支援についてDMAT等と連携して調査中。

【病院間搬送について】

- 熊本南病院（宇城市）：全入院患者 127 名を搬送対応済み。
- 希望ヶ丘病院（御船町）：搬送が必要な入院患者 119 名を搬送済み。
- あおば病院（宇城市）：搬送が必要な入院患者 88 名を搬送対応中。
- 八代更生病院（八代市）：搬送が必要な入院患者 115 名を搬送対応中。

【ヘリによる救急搬送について】

- ヘリ救急搬送実績（7月29日：11件（全て病院間搬送））
 - ドクターヘリ 6 件（熊本：4件、福岡：1件、鹿児島：1件）、防災消防ヘリ 5 件

【DHEAT派遣について】

- 県外DHEAT：宮崎県・長崎県より先遣隊各 1 チームが本庁・八代保健所へ
- 県版DHEAT：阿蘇保健所・山鹿保健所より初動班各 1 チームが宇城保健所・八代保健所へ
 - ※県外先遣隊及び県版初動班に続く派遣について検討中

【DMAT派遣について】

- DMAT活動拠点本部を済生会熊本病院及び熊本労災病院に設置
 - 済生会熊本病院配下（県央）で 6 チーム、熊本労災病院配下（県南）で 11 チーム活動中

【日赤救護班等の支援について】

- 救護班が八代、宇城で各 2 チーム（計 4）活動中 県庁、八代、宇城で本部機能支援チームが各 1 チーム（計 3 チーム）活動中

【DPAT派遣について】

- DPAT調整本部に福岡DPAT・大分DPAT・宮崎DPAT 2 チーム・京都DPAT・島根DPATが活動中
- DPAT活動拠点本部を熊本労災病院に設置し、沖縄DPAT 2 チーム・菊池DPAT・新潟DPAT・群馬DPATが30日(木) 8 時半から活動予定

令和8年熊本地震に係る 第5回災害対策本部会議

【健康福祉部】

R8.7.30（木）7:30時点

これまで・今後の対応

【避難所等の生活環境対策】**○専門職派遣**

- ・災害支援ナース：30日(木)から宇城総合病院に12名派遣。他、宇城市等への派遣調整中。
- ・県保健師等チーム先遣隊4名を宇城保健所及び八代保健所へ派遣。厚生労働省へ県外保健師等チーム（※管理栄養士含む7チーム）の派遣を要請。
- ・日本栄養士災害支援チーム（JDA-DAT）について派遣調整中。

○歯科保健医療支援活動について

JDAT（日本災害歯科支援チーム）先遣隊を宇城地域及び八代地域に派遣し、避難所等の歯科保健医療ニーズ等の把握を実施（7/31～）

○モバイルファーマシー（移動式薬局）について

現状直ちに必要な状況ではないが、県薬剤師会と連携し要請があればいつでもモバイルファーマシーを出動できるよう準備している。

○宿泊支援提供事業について

市町村に事業の実施を通知済。県旅館ホテル生活衛生同業組合と連携して受入可能宿泊施設を確認中。

○入浴支援事業について

市町村に事業の実施を通知済。実施を希望する市町村において準備中。

○熱中症対策について

熱中症予防及びエコノミークラス症候群予防対策について、避難所等への啓発資料配布、県ホームページやラジオ等による啓発を実施。

令和8年熊本地震に係る 第5回災害対策本部会議

【健康福祉部】

R8.7.30（木）7:30時点

今後の対応

【感染症対策】

- 「避難所における感染症対策」及び「清掃作業時の感染症対策」の周知（市町村に通知、県HP掲載、チラシ作成）

【食品関係】

- 「避難所における食中毒対策」の周知（県HP掲載、チラシ作成）
- 炊き出しボランティア等の受け入れ事務フローの周知（各保健所に共有）

【動物関係】

- 令和8年熊本地震に係るペットに関する相談窓口の設置（アニマルフレンズ）及び周知（チラシ作成、県HP掲載、市町村に通知）
※迷子の犬猫等に関する相談対応等

【応急仮設住宅関係】

- 早期の建設型応急住宅の整備に向け、事前準備の調整を開始。
- 介護保険被保険者証がなくても介護サービスを受けられること等について、市町村へ通知するとともに、県ホームページに掲載済。
- マイナ保険証等がなくても医療機関等の受診が可能な旨について、市町村等へ通知するとともに、県ホームページに掲載済。
- 令和8年熊本地震義援金の募集を開始。
- 県災害ボランティアセンターを設置し、市町村災害ボランティアセンターの立上げ後、募集開始予定。

令和 8 年熊本地震に係る 第 5 回災害対策本部会議

【病院局】

R8.7.30（木） 7：30 時点

被害状況

被害状況

【人的被害】

○被害なし（入院患者、職員、委託職員）※非番職員についても安否確認済

【建物被害】

○大きな損壊はなし。細かい破損はあり。詳細は今後確認。

○書棚、キャビネット、パソコン、テレビ等、転倒多数。コインランドリー、検査室機器一部故障

※地震後停電（空調切れ）。20 時に電気（空調）復旧。29 日（水）ボイラー復旧

※井戸水利用、地震後白濁が見られ、飲用停止。29 日（水）水質検査（結果は、30 日（木））

※入院患者には、28 日（火）夕方、29 日（水）朝は非常食提供。29 日（水）昼から給食再開

※29 日（水）の外来は予約、緊急について対応。30 日（木）通常診療予定。デイケア等は休止。

※井戸水の水質結果次第であるが、31 日（金）以降の飲料水確保できていない。

29 日（水）に 500ml ペットボトル約 300 本確保（1 日の給食に必要な量：150ℓ）

今後の対応

- ・現在入院患者 94 名（29 日に 7 名受入）。隔離室満床。今後の患者受入について、現在の医療体制を踏まえ、飲料水確保を前提に当面の受入れ目安を 110 名程度とする。（関係機関連絡済）
- ・避難者受入れ要請があった場合、会議室提供可能。（職員配置困難、飲用水以外の水利用可）

令和8年熊本地震に係る 第5回災害対策本部会議

【環境生活部】

R8.7.30（木） 7：30時点

被害状況

【水道の状況（断水）】

市町村名	熊本市	宇土市	宇城市	御船町	甲佐町	八代市 氷川町	芦北町	天草市	上天草市
断水戸数	約9,000	約12,200	約17,800	約2,700	約500	約28,500	約1,000	約1,100	約2,000

○ 菊池市、大津町、菊陽町、西原村、人吉市の一部で濁水を確認。

計 74,800戸

○ 益城町の一部で漏水を確認。

【給水所の状況（16市町村）】

○ 上記の断水、濁水、漏水のある市町村については、全て給水所を設置済み。

○ 随時、市町村において給水所等の設置を調整中。

令和 8 年熊本地震に係る 第 5 回災害対策本部会議

被害状況

【廃棄物処理施設等の状況】

- ごみ処理関係：（焼却施設）通常稼働 10、点検中 5
（収集運搬）通常収集 43、確認中 2
- 仮置場関係：設置予定 14 市町村（産業資源循環協会と連携）
開 設 日：7/29（水）芦北町
7/30（木）西原村、甲佐町
7/31（金）御船町、上天草市
※他の市町村は日程検討中
- し尿処理施設関係：通常稼働 5、点検中 3
- 「エコアくまもと」については、被害は確認されず、通常どおり稼働中。

【県有施設等】

- 鳥獣保護センター：会議室の天井板の一部落下などが確認された。屋外の鳥獣救護舎の一部に破損があったが修繕済み。
- 天草ビジターセンター：天井や壁に軽微な被害及び受水槽の水位低下を確認。
- 富岡ビジターセンター：被害は確認されていない。
- 県民交流館パレア：内部設備の部品の一部損壊を確認済。点検のため 7 月 29 日は休館
- 環境センター：敷地内通路や外壁にクラックあり。安全性には問題なく、7 月 30 日から開館。

令和 8 年熊本地震に係る 第 5 回災害対策本部会議

今後の対応

- 引き続き、関係施設等の被害状況について情報収集を継続。

【災害廃棄物処理関係】

- 廃棄物処理に係る職員を環境省と福岡市から熊本県に派遣（7月29日到着済み）。

【県民生活関係】

- 災害に便乗した消費者トラブル防止のため、県ホームページ、県公式 SNS 等による注意喚起を実施。
さらに、プレスリリースによる啓発を実施予定。
- 宇土市、宇城市、美里町及び上益城郡 5 町（広域で連携）からの依頼により、各市町の消費生活相談（専用ダイヤル分）を県消費生活センターで代行。
- 避難所における盗難、性被害・DV、災害に乗じた消費者トラブルを防止するためのチラシを避難所に配布予定。

【災害物資調達関係】

- 災害物資協定を締結している県生活協同組合連合会に物資調達及び輸送を要請中。

令和 8 年熊本地震に係る 第 5 回災害対策本部会議

被害状況

【県有施設等】

○グランメッセ熊本：

- ・ Aホールは無事。物資保管に使用可（7/29～日中の物資搬入・搬出開始）搬入・搬出開始）。
- ・ 昨日（7/29）16:30頃、Bホールの天井が一部落下。躯体に損傷はない見込みだが、BCDホールでは天井その他の修繕が必要となり、使用可能になる時期は不明。
- ・ 県から災害対策本部長名で管理者に対し、物資集積拠点としての施設利用に関する要請書発出（7/29～1か月程度）

○熊本県物産館：商品の落下あり。店舗被害なし。片付け完了。

○技術短期大学校：天井の崩落、ガラスの破損など多数の建物被害が発生。水道が全面断水（トイレ使用不可）一部を除きエアコン使用不可。夏季休暇を前倒し（8/8開始を7/29開始に変更）。

○高等技術専門学校：外壁のひび割れなど建物被害が発生。現在夏休み中（7/25～8/16）。

○産業技術センター：ボイラー配管等が一部破損。

【商工関連事業者等】

○八代市 アーケードの通路にひび割れ発生。屋根の崩落なし。建物倒壊を数件程度確認。

○苓北火力発電所 異常なし

○信用保証協会 建物被害一部あり（八代支所は水道管破裂）

○商工業関連業者 現在431件（被害額確認中含む）、1,435,332千円被害報告あり。ホームセンター（熊本市植木町）、石材店（上天草市）、酒販店（熊本市）、飲食店（熊本市）などで、数千万単位での被害報告あり。八代市、氷川町からは未報告。

○誘致企業 現時点で 1 3 4 社において建屋や設備等の被害を確認。

○県内企業（一部誘致企業含む） 建物、設備等の被害あり 4 4 社、調査中 8 社

○バイオマス発電施設（日本製紙外2件）が被災、発電停止。※他の発電施設については、現在確認中。

○砕石関係 県央の採石場内で小規模な崩落箇所あり（なお、場外への土砂流出なし）

○球磨焼酎酒造組合 物品が倒壊

令和8年熊本地震に係る 第5回災害対策本部会議

今後の対応

【災害物資協定企業】

協定企業の被害状況等を確認中。健康福祉部と連携を取り、適宜、協定企業に協力依頼を要請。

（協定企業）

熊本県パン協同組合、(株)鶴屋百貨店、株式会社ゆめマート熊本、イオン九州(株)、(株)イズミ、(株)ローソン、サントリーフーズ(株)、(株)ファミリーマート、熊本県共同店舗連絡協議会、(株)カインズ、(株)セブン-イレブン・ジャパン、(株)ナフコ、南日本段ボール工業組合、株式会社めん食、株式会社グッデイ、太陽工業株式会社熊本県テント工業組合、フタバ九州株式会社、株式会社ホームインプループメントひろせ、熊本県畳工業組合

【被災商工関連事業者への支援】

○県に特別相談窓口を設置。

商工政策課096-333-2316 商工振興金融課096-333-2314

関係団体に対しても、可及的速やかに窓口の設置を要請済み。

○国が県内の関係機関等に特別相談窓口を設置（次ページ一覧のとおり）。

○熊本県信用保証協会において、中小・小規模事業者向けの緊急時短期資金保障制度及び緊急時条件変更の取扱いを開始。

【経済産業省の支援】

○「簡易型クーラー」のプッシュ型支援については、第一便として航空自衛隊機で当面の需要である324台が熊本空港に到着。陸上自衛隊の西方総監部が、宇城市や美里町などの避難所や福祉施設に輸送済み

（搬入済み台数計148台：宇城市61台、美里町19台、八代市32台、御船町20台、宇土市16台）。

また、残りはグランメッセに一時保管し、トラック協会の協力を得て必要な施設等に輸送する。今後、随時需要に応じて対応する予定。なお、本日、午前中のうちに益城町に25台を搬入予定。

令和8年熊本地震に係る 第5回災害対策本部会議

令和8年熊本地震に伴う災害に関する特別相談窓口一覧

都道府県	機関名	支店名		連絡先
熊本県	日本政策金融公庫	熊本支店	中小企業事業	096-352-9155
熊本県	日本政策金融公庫	熊本支店	国民生活事業	0570-097-290
熊本県	日本政策金融公庫	八代支店	国民生活事業	0570-098-446
熊本県	商工中金	熊本支店		096-352-6184
熊本県	熊本県信用保証協会			096-375-2000
熊本県	熊本商工会議所			096-354-6688
熊本県	八代商工会議所			0965-32-6191
熊本県	荒尾商工会議所			0968-62-1211
熊本県	人吉商工会議所			0966-22-3101
熊本県	水俣商工会議所			0966-63-2128
熊本県	本渡商工会議所			0969-23-2001
熊本県	玉名商工会議所			0968-72-3106
熊本県	山鹿商工会議所			0968-43-4111
熊本県	牛深商工会議所			0969-73-3141
熊本県	熊本県商工会連合会			096-325-5161
熊本県	熊本県中小企業団体中央会			096-325-3255
熊本県	熊本県よろず支援拠点			096-286-3355
全国	全国商店街振興組合連合会			03-3553-9300
九州	中小機構 九州本部 企業支援部 企業支援課			092-263-0300
九州	九州経済産業局 産業部中小企業課			092-482-5451

令和8年熊本地震に係る 第5回災害対策本部会議

【観光文化部】

R8.7.30（木）7：30時点

被害状況

【1 観光施設・宿泊施設等】

- ・県央及び県南地域を中心とした県内の主な宿泊施設及び観光協会に電話で被害状況確認。以下の宿泊施設において被害あり。
なお、現時点で人的被害の情報なし。

①熊本市：壁の亀裂やホテル前の歩道の隆起（1件） ②八代市：玄関倒壊、漏水被害（2件） ③上天草市：水道管破裂（1件）

- ・県公式観光サイトにて、道路や各交通機関の情報をリンク掲載（多言語版含む）。

【2 県有施設（指定管理）】

○ 熊本地震震災ミュージアム K I O K U

- ・人的、建物被害なし。

- ・安全が確保されるまで当面の間、休館。

○ 県立劇場

- ・人的被害なし。
- ・シャンデリアのカバーがずれ、電球が落下。
- ・安全が確保されるまで当面の間、休館。

- ・演劇ホール照明のカバーが落下。他の箇所も緩んでおり落下の可能性あり。
- ・エレベーターが停止。

○ 熊本県伝統工芸館

- ・人的被害なし。
- ・ショップの商品やカフェの食器等が落下し破損

- ・入口前の舗装に長いヒビあり
- ・安全が確保されるまで当面の間、休館。

○ 野外劇場アスペクタ

- ・人的、建物被害なし。

- ・安全が確保されるまで当面の間、休館。

【3 個別出先機関】

○ 博物館ネットワークセンター

- ・人的被害なし。
- ・地盤及び建物が3cm程度沈下。収蔵物の多くが棚から落下

- ・外壁、敷地内石垣、自動ドア、窓ガラス等破損あり。
- ・当面の間、休館。

今後の対応

【1 観光施設・宿泊施設等】

- ・熊本県旅館ホテル生活衛生同業組合と連携のうえ、引き続き被害状況等の情報収集を行う。

【2 県有施設（指定管理）、3 個別出先機関】

- ・各指定管理者・出先機関職員にて引き続き状況を確認。

令和 8 年熊本地震に係る 第 5 回災害対策本部会議

【農林水産部】

R8.7.30（木） 7：30 時点

被害状況**■ 農業関係**

- 【農作物・農業施設】（農作物被害）果実の落下（梨）調査中であるが、被害中～大の模様（氷川町）
高設ベンチの倒壊：イチゴ（宇城市）
棚の崩落：ブドウ（宇城市）
- （畜舎・農舎）牛舎の半壊（宇城市）
畜舎設備の破損（大津町）
換気扇故障による採卵鶏死亡（大津町）
酪農農家の飼料タンクの転倒（玉名市）
乳業工場（熊本市）の施設内機械破損
⇒生乳の受入れはできるが製品の製造ができないため、
全量を別工場へ移送
- （そ の 他）地方卸売市場の断水及び施設内道路ひび割れ（八代市）、
市場会館及び関連会社社屋の破損（熊本市）
J A 熊本経済連第二園芸集送センターの一部損壊（停止中）（宇城市）
東部カントリーエレベータの集荷見送り検討中（氷川町）
- 【農地（田・畑・樹園地）、農業用施設】
被害規模調査中
※堤高15m以上のダム・ため池など、県有土地改良施設の緊急点検を実施中（別表のとおり）。

■ 林業関係

- 【林道施設・山腹等】 被害規模調査中
※ヘリによる林野関係被災状況調査を実施（7／30）
- 【苗木生産施設】 灌水施設の損壊による苗畑被害（熊本市）
- 【林産施設等】 木材市場施設内の液化化（八代市）

令和 8 年熊本地震に係る 第 5 回災害対策本部会議

【農林水産部】

R8.7.30（木） 7：30 時点

被害状況

■ 水産業関係

八代漁協種苗生産施設の配管損傷（八代市）

■ その他

【農林水産部関係施設】 中央家畜保健衛生所（熊本市）：機械破損
水産研究センター（上天草市）：天井の一部破損及び壁亀裂発生
果樹研究所（宇城市）、茶業研究所（御船町）：天井落下等
アグリシステム総合研究所（八代市）：断水、停電、織機の転倒
農業大学校：教育棟、体育館、研修施設の一部で扉や窓ガラス等が破損、
機械倉庫の一部でクラックが発生、牛舎・ガラス温室の一部でガラスが破損
林業大学校：研修を一定期間休止

【漁港漁場施設】

- 県管理漁港 16 漁港のうち 被害あり・・・4 漁港（赤瀬、郡浦、合串、樋合）
被害なし・・・12 漁港（牛深ハイヤ大橋含む）
- 市町管理漁港 86 漁港のうち 被害あり・・・6 漁港（天明、二見、住吉、長浜、大浦元浦、大鞘）
点検中・・・29 漁港
被害なし・・・51 漁港
- 指定管理施設 樋合漁港漁港利用調整施設・・・被害あり
牛深漁港漁港浄化施設・・・被害なし

令和 8 年熊本地震に係る 第 5 回災害対策本部会議

【農林水産部】

R8.7.30（木） 7：30 時点

被害状況

■ 【別表】 今回の地震で点検対象となる施設等

対象施設	対象施設数	調査完了				備 考
				異常あり		
		箇所数	割合	箇所数	割合	
堤高 1 5 m以上のため池・ダム	1 4 箇所	1 4 箇所	1 0 0 . 0 %	0 箇所	0 . 0 %	
防災重点農業用ため池	4 4 3 箇所	2 6 4 箇所	5 9 . 6 %	0 箇所	0 . 0 %	
地すべり防止施設	1 1 箇所	7 箇所	6 3 . 6 %	0 箇所	0 . 0 %	
営農飲雑用水施設	1 9 箇所	1 5 箇所	7 8 . 9 %	0 箇所	0 . 0 %	
農地海岸保全施設	4 3 箇所	9 箇所	2 0 . 9 %	0 箇所	0 . 0 %	
(合計)	5 3 0 箇所	3 0 9 箇所	5 8 . 3 %	0 箇所	0 . 0 %	

令和 8 年熊本地震に係る 第 5 回災害対策本部会議

【農林水産部】

R8.7.30（木） 7：30 時点

今後の対応

- 部内各課、広域本部・地域振興局関係課に対し、引き続き被害状況の把握及び報告に係る体制整備を依頼。
- 被災農業者への支援として、各広域本部（地域振興局）農業普及・振興課に「営農相談窓口」を設置済み。
- 被災農林漁業者への支援として、団体支援課（096-333-2371）に「金融相談窓口」を設置済み。
- 農地等における被害状況の確認のため、7/29からLO派遣（農業土木職）を実施（宇城市、宇土市、美里町、八代市、氷川町）。
- 農業革新支援センター情報「地震に伴う農業ボイラーやタンクからの油流出防止対策について」を発出。
- 農林水産部関係の災害時応援協定に係る対応状況
 - ・ 県酪連との救援物資提供に関する協定：飲料の在庫状況やニーズを踏まえ、対応を調整中
 - ・ 災害時における応急仮設住宅用木材の供給に関する協定に基づく連携
 - ・ 漁港建設協会との被災漁港への支援に関する協定：状況に応じて、対応を調整中

【農林水産省からの支援】

- ・ MAFF-SAT（農林水産省サポート・アドバイス・チーム）の派遣：計 4 名
- ・ 林野庁（九州森林管理局）からの派遣：計 2 名
- ・ 水産庁（九州漁業調整事務所含む）からの派遣：計 2 名
- ・ ヘリによる林野関係被災状況調査を実施（7/30）

被災状況の把握等を国と連携して対応

令和 8 年熊本地震に係る 第 5 回 災害対策本部会議

【土木部】
R8.7.30（木） 7：30 時点

被害状況

【道路・橋りょう】

< 県管理道路 > ※これまで全面通行止め 27カ所発生、そのうち 11カ所解除

現時点の全面通行止め 13路線 16カ所

- 八代鏡線（八代市）植柳橋 歩道橋（側道橋）落橋。車道通行可
- 三本松甲佐線（甲佐町）落石 全面通行止め
- 今吉野甲佐線（甲佐町）ボックスカルバート段差 全面通行止め
- 御船甲佐線（御船町）メロディ橋 ジョイント段差 全面通行止め
- 遠原渡線（球磨村）落石 全面通行止め
- 国道 219 号（八代市）新萩原橋 ジョイント段差 全面通行止め
- 小川嘉島線（宇城市）路面段差 全面通行止め
- 国道 218 号（宇城市）新山崎橋 桁ズレ 全面通行止め
- 八代鏡線（八代市）家屋倒壊 全面通行止め
- 下郷北新田線（宇城市）道路損壊 全面通行止め
- 大牟田大鞘八代港線（八代市）鳥居倒壊 全面通行止め
- 鏡宮原線（八代市）跨線橋 ジョイント段差 全面通行止め
- 鏡宮原線（氷川町）家屋倒壊 全面通行止め
- 八代不知火線（八代市）横江大橋 橋脚損傷 全面通行止め
- 八代不知火線（八代市）新大鞘橋 ジョイント段差 全面通行止め
- 中津道八代線（八代市）路面陥没 全面通行止め
- 益城矢部線（御船町）落石 全面通行止め

令和8年熊本地震に係る 第5回 災害対策本部会議

【土木部】
R8.7.30（木） 7：30時点

被害状況

< 直轄国道・高速道路 >

- 九州道（益城熊本IC～えびのIC） 全面通行止め <https://ihighway.jp/pcsite/map/?area=area09>
- 南九州道（八代JCT～水俣IC） 全面通行止め
- 九州中央道（嘉島JCT～小池高山IC） 全面通行止め

【河川・海岸】

- 全6ダム（市房・氷川・亀川・上津浦・路木・石打）で、点検が完了し、異常なし。
- 河川については、12河川25箇所で堤防沈下や護岸ひび割れ等を確認。引き続き点検を実施中。
- 海岸については、全83海岸で点検が完了し、9海岸で護岸等のひび割れやずれを確認。

【公園等】

- 各県営都市公園
 - ・エコパーク水俣：液状化発生の情報あり。液状化発生箇所は立ち入り禁止措置。
 - ・テクノ中央緑地：園路の石張破損、修景施設の柱のひび割れ発生。
被害箇所は立ち入り禁止措置。
 - ・本妙寺山緑地公園：異常なし。
- ※県営八代運動公園：九州電力からの要請を受け、復旧・支援活動の拠点として駐車場を提供。

【下水道・集落排水】

< 県流域下水道 >

- 熊本北部浄化センター：被害なし。
- 八代北部浄化センター：管渠点検完了、マンホール周辺の陥没が複数発生。
- 球磨上流浄化センター：被害なし。

次ページへ続く

令和 8 年熊本地震に係る 第 5 回 災害対策本部会議

【土木部】

R8.7.30（木） 7：30 時点

被害状況

＜市町下水道＞ ※震度 5 弱以上の市町を確認

○ 1 3 市町（上天草市、合志市、大津町、山鹿市、菊池市、人吉市、玉名市、阿蘇市、和水町、多良木町、湯前町、あさぎり町、苓北町）：点検完了、被害なし。

○ 4 市町（宇城市、益城町、天草市、水俣市）：破損、一部機器に異常があるが、処理機能に問題なし。

○ 6 市町（氷川町、八代市、宇土市、御船町、菊陽町、嘉島町）：点検中。

※ 3 市町（八代市、宇城市、氷川町）より大規模災害支援協定に基づく支援要請あり

＜集落排水＞ ※震度 5 弱以上の市町村を確認

○ 1 3 市町村（熊本市、玉名市、山鹿市、合志市、大津町、菊陽町、南阿蘇村、芦北町、山江村、あさぎり町、苓北町、菊池市、益城町）：点検完了、被害なし。

○ 1 市（宇城市）：停電による機能停止施設あり。

○ 2 市（八代市、天草市）：点検中。

【港湾・空港】

○ 八代港：コンテナターミナルにおいて、ガントリークレーン損傷、レールの曲がり、ヤードの液状化が発生。
くまモンポートなど外港地区全体において、岸壁エプロンの亀裂、ふ頭用地沈下等が発生。
その他、大島地区臨港道路の液状化、内港地区の岸壁亀裂等が発生。

○ 熊本港：人道橋や臨港道路において、破損や亀裂が発生。

○ 三角港：海のピラミッド前面や県漁業取締事務所浮桟橋付近の歩道で亀裂等が発生。港全体が断水。

○ 水俣港：エコパーク水俣にて液状化発生。立入禁止措置、応急対策完了。

○ 田浦港：岸壁エプロンや臨港道路で亀裂等が発生。

○ 佐敷港：防波堤の傾き・沈下が発生。

○ 市町管理港湾：鏡港、日奈久港、上天草港、天草港において、物揚場や護岸のひび割れ・沈下等が発生。

○ 天草空港：滑走路の照明角度にズレが生じたため一時閉鎖したが、復旧済み。

次ページへ続く

令和 8 年熊本地震に係る 第 5 回 災害対策本部会議

【土木部】
R8.7.30（木） 7：30 時点

被害状況

○八代港、三角港における支援船の受け入れについて、九州地方整備局（リエゾン 2 名）と連携して調整。
7/29 から 8/1 までに、海上保安庁・海上自衛隊・国交省の巡視船等 11 隻を順次受け入れの上、飲料水や
救援物資の提供を開始。

【砂防施設・土砂災害】

- 砂防施設（446カ所）のうち 120カ所の点検が終了。現時点で被害報告なし。
- 土砂災害について、九地整防災ヘリによる被災状況調査等をもとに情報収集中。

【公営住宅】

- 県営住宅（42団地）の被害状況を確認中。現時点で重大な被害報告なし（電気温水器からの小規模な水漏れ等あり）。
- 市町村営住宅については、11市町村38団地で外壁や敷地にひび割れ等の被害報告あり。
- 県営住宅での被災者受入に向けて、提供可能住戸を確認中。市町村営住宅についても確認中。

【建築・盛土】

- 建築物応急危険度判定について、宇城市及び氷川町で実施中。その他の市町村とは協議中。
- 既存盛土の被害状況調査を実施中（八代市、宇城市、上天草市、大津町、西原村、芦北町）。
- 住宅金融支援機構が被災住宅に関する相談窓口を設置し、市町村に周知。
- 建設型応急住宅の整備に向けて、災害協定団体との調整を開始するとともに、市町村に検討を依頼。

令和 8 年熊本地震に係る 第 5 回 災害対策本部会議

【土木部】
R8.7.30（木） 7：30 時点

被害状況

【国土交通省等からの支援】

- T E C - F O R C E の派遣（県、宇城市、八代市、氷川町）
- 対策本部車の派遣（県南広域本部、八代市）
- ヘリによる被災状況調査（7 / 2 8 , 2 9）
- 総合調整・仮設住宅・上下水道・港湾に関するリエゾン派遣
- 国立研究開発法人土木研究所が宇城、八代の被災橋梁について技術的指導を実施。
- 国立研究開発法人港湾空港技術研究所が八代港外港地区の点検・調査を実施。

【その他】

- 「大規模災害時の支援活動に関する協定」に基づき、建設業協会各支部（県南・宇城・玉名・鹿本）、熊本県測量設計コンサルタント協会（県南・宇城・県央・上益城）、建設コンサルタント協会九州支部（上益城）に支援活動を要請し、活動中。

今後の対応

- 調査・情報収集を継続するとともに、道路啓開、応急復旧を実施していく。

令和8年熊本地震に係る 第5回災害対策本部会議

【教育委員会】

R8.7.30（木）7：30時点

被害状況

【人的被害】

- 教職員の負傷
上益城地域 1 名：転倒による腰強打　宇城地域 1 名：骨折　八代地域 1 名：割れた窓ガラスで手に怪我
- 児童生徒の負傷
宇城地域 1 名：イオンモールで物が落下し頭に切り傷。
八代地域 2 名：公園で建物の下敷き、トタン屋根崩落により頭部に怪我
- 教育庁職員の人的被害報告なし。

【物的被害】

- 学校 58校（県立 32校、市町村立 26校）
八代工業高校 校舎内ガラス破損多数。
宇土中・宇土高 フェンスの倒れ、建物のひび
松橋西支援学校 管理棟を中心に地割れ、柱の割れ多数
八代市立竜峯小学校 グラウンド地割れ 校舎損傷
甲佐町立乙女小学校 建物のひび・ずれ 等
- 文化財 16施設
熊本城：石垣崩落、八代城跡：石垣崩落並びに石塔倒壊、人吉城跡：土砂崩れ
松浜軒：損壊 等
- 社会教育施設 23施設
熊本県陸上競技場：支柱土台破損、天井コンクリ片落下、藤崎台県営野球場 グラウンドにひび
県営八代運動公園 陸上競技場の液状化 等



松橋西支援学校



八代市立龍峯小学校



今後の対応

- 宇城、八代、上益城管内市町教育委員会への学校支援チーム派遣検討
- 危険度判定士（文科省からの派遣）による学校建物の安全確認を開始
- 教育庁HPへの専用ページ開設
- 本庁から職員を派遣し教職員住宅の被害状況確認
- 引き続き、人的被害の安否確認及び物的被害の状況等の確認

第5回 災害対策本部会議資料

R8.7.30（木） 7：30時点

被害状況

【110番通報】

357件（家屋倒壊、火災、建物倒壊、家屋閉じ込め、電柱倒壊等）

【救助活動状況】

- ・要救助事案59件のうち56件対応済み、3件対応中
- ・嘉島町（イオンモール熊本）及び八代市（製紙工場）における建物倒壊をはじめとした要救助事案については、関係機関と連携して救出救助活動及び被害情報収集活動等を実施中
- ・九州、中国、近畿地方の各県から広域緊急援助隊（警備部隊、交通部隊）、機動警察通信隊及び広域警察航空隊の（約800人）を応援要請し、入県した部隊から現場活動中

【警察部隊による救助人数】

56人

【交通対策状況】

八代市及び宇城市を中心に約150件の信号滅灯が発生していることから、主要交差点では警察官を配置して交通整理を行うとともに、発動発電機を設置して、応急的に信号を作動させている。

【防犯対策】

特別捜査隊により、八代市、宇城市等の防犯警戒を実施

今後の対応

- ・引き続き、熊本県警察甲号災害対策本部（A体制）を継続
- ・県外応援部隊及び関係機関と連携して救出救助活動及び被害情報収集活動を実施
- ・九州各県の警察災害派遣隊（特別自動車警ら部隊及び被災者支援部隊）により、被災地における警ら活動及び被災者支援等を実施
- ・生活安全部隊により、避難所における相談対応、防犯指導活動、パトロール等を実施

令和8年熊本地震に係る 第5回災害対策本部会議

【知事公室】

R8.7.30（木） 7：30時点

被害状況

【県在住外国人関係】

・人的被害

- 熊本県外国人サポートセンターに寄せられた被災情報は2件。
- JETプログラム参加者126名（全員）の無事を確認。

・情報の発信

- 外国人コミュニティに対し、通訳等の依頼先として外国人サポートセンターの連絡先を周知。
- 出入国在留管理庁の災害専用回線開設について各市町村に連絡。
- 熊本県外国人サポートセンターHPにおいて、災害のときにとる行動、相談先等を発信。

【くまモン関係】

- くまモン隊、くまモンスクエア、くまモン利用許諾事務局 人的被害なし。
- くまモンスクエアについては、7月30日から営業を再開（くまモンステージは当面見送り）。施設の大きな被害はなく、共用通路壁の剥がれ、館内壁のひび割れを確認。

【県広報関係】

- 県庁ホームページ内に、地震に関する特設ページを開設し、災害対策本部会議資料や注意喚起（被災時の熱中症対策等）などを一括して掲載するとともに、県庁各種SNSにより情報を発信する。

今後の対応

- 外国人留学生や外国人コミュニティ等からの情報収集を継続。
- 大使館、領事館等からの問い合わせに対応。
- 外国人サポートセンターにより市町村と連携した外国人からの相談への対応を実施。
- くまモン隊の活動については、当面の間、県外・海外を含むすべての出勤を見送り、今後の活動については、県内の被害状況を踏まえ決定することとする。
- 令和8年熊本地震の被害等に対して行われる募金活動など、各種支援活動へのくまモンのイラスト利用については、7月29日から当面の間、現在公表している全てのイラストを届出制（許諾不要）とする特例措置を実施。

令和8年熊本地震に係る 第5回災害対策本部会議

【出納局】

R8.7.30（木） 7：30時点

被害状況

＜債権者への支払について＞

- 指定金融機関（肥後銀行）に確認
 - ・ システムに支障はなく、債権者への支払について影響なし

＜財務会計システムの稼働状況について＞

- 本庁・出先機関に確認
 - ・ 本庁財務会計システム支障なし
 - ・ 県北広域本部、宇城、上益城、上益城（土木部）、玉名、鹿本、阿蘇振興局、県南広域本部、芦北、球磨振興局、天草広域本部、東京事務所、大阪事務所、財務会計システム支障なし

＜県内金融機関の状況＞

- ・ 肥後銀行、熊本銀行、熊本第一信用金庫、熊本県信用組合の一部の店舗が臨時休業

今後の対応

- 引き続き、指定金融機関等を通じ、各金融機関の状況を情報収集していく
- 引き続き、本庁・出先機関を通じ、財務会計システムの稼働状況について情報収集していく

令和 8 年熊本地震に係る 第 5 回災害対策本部会議

【企業局】

R8.7.30（木）7：30時点

被害状況

○電気事業

- ・運転停止した笠振発電所及び緑川第三発電所が7月29日中に運転再開
- ・他の発電所及び幸野・船津ダムに異常なし

○工業用水道事業

- ・三工水（有明、八代、苓北）の浄水場内設備に被害なし
- ・有明及び苓北の場外配管に被害なし
- ・八代の場外配管に漏水被害あり
- ・新規工水工事現場での被害なし

○有料駐車場事業

- ・県営駐車場は補強部材のコンクリート被膜にクラックあり

今後の対応

- ・八代工水の漏水被害について詳細調査と対策を検討